

クローバーつうしん

CLOVER TIMES



2018年4月1日 第40号
公益財団法人 金森和心会
クローバー子供図書館 / 発行
〒963-8851 郡山市開成6-346-1
TEL/FAX 024-932-2118

<http://www.k-washinkai.or.jp/clover/clover.html>



忘れられない笑顔

永沼 美瑛

東日本大震災から七年になりました。

私は、震災間もなく「震災後子ども心のケアプロジェクトチーム」の一員として、磐梯熱海の緑風苑に開設された「子供クラブ」の読み聞かせに、参加しました。

その頃、我が家では、石巻の夫の実家が、津波で何もかも流されてしまった、という情報が入ったばかりの時でした。

夫の実家は、石巻の北部で、大川を山ひとつ隔てた海岸沿いの入江にありました。平素は静かな美しい海で、夫の自慢の郷里でした。両親はすでに亡くなっていましたが、代々、庄屋を務めた家で、後に町長として郷里のために尽した父は、広く人望を集めた人でもありました。

いろいろ手を尽し、その町の様子、甥達の無事を知ったのは、震災があつてから、十日も過ぎてからだったのです。

丁度、その翌日だったでしょうか。クローバーさんから、私達の会の方へボランティアの依頼があつたのは。

私は被災された人達のために、何か自分に出ることはないだろうか、と思つていた時だけに、すぐに参加したいと思ひました。

四月の初めにはプロジェクトチームが結成されました。私は「子どものメンタルヘルスケア事業」の研修の受講を重ねながら、富岡町や川内村から磐梯熱海へ避難されている人達のため、読み聞かせをさせて頂きました。

週二日、月・金曜日の三〇分の「おはなし会」でしたが、毎回、母子、そしておじいちゃん、おばあちゃんも一緒に、緑風苑で用意して下さった遊具でひとしきり遊んだあと、皆集まっておはなしを聞いてくれました。

会を重ねるうちに、私の心にかかったことがありました。毎回お母さんと一緒に、四才の女の子ですが、彼女は全くの無表情なのです。七月の初め頃までその様子は続いたのですが、ある日、その子は、お母さんの膝の上で、髪には今まで見なかったピンクのリボンをつけて、笑顔でお母さんとお話しをしていたのです。とても微笑ましい、とてもかわいい姿でした。この数日の間に、離れていたお父さんと、ようやく会えたのだったそうです。

震災に遭い、母と二人、知らない土地に来て不安な思いが、今まで彼女の心を閉ざしてしまっていたのでしよう。

緑風苑に来ていた人達も、それぞれ転居が決まり、「子供クラブ」も七月いっぱい閉めることになったのですが、最終日には、あの子も含め、皆笑顔でお別れすることが出来ました。

大震災の後、小さな幸せに出会うことが出来て、この幸せが大きく広がって行くことを願ひ、私も少し和やかな気持ちになりました。

クローバーさんに大変お世話になりましたこと、心から御礼申し上げます。



1月20日 第8回ワークショップ「ボンボンひよこ」



今までは大人のワークショップでしたが、今年は親子でも参加できるようにしました。親子で話をしながら毛糸をプレートに巻きつけたり、はさみでカットしたりと、とても楽しそうでした。

「覚えやすく 10冊借ります」

昨年度も5回あった「貸出無制限」。利用者みなさんにもすっかり定着して、大人も子どもも好きな本を思う存分楽しんでいます。借りた冊数を忘れないように、1人が10冊など覚えやすい数で借りていく親子も多くいました。シールの台紙を作った127名の中で、たくさん読んだお友達を紹介します。

- ①鈴木樹璃さん(270冊) ②伊藤みおさん(191冊)
- ③橋本夢空さん(95冊) ④豊田悠晴くん(91冊)
- ⑤豊田大智くん(89冊)



2017年度 事業報告

*開館日数 206日

*入館者数 6,369人

*登録者数

乳幼児	小学生	成人	計
178人	169人	480人	827人

*貸出人数

子供	成人	計
2,542人	2,937人	5,479人

*貸出冊数

子供	成人	計
13,584冊	10,716冊	24,300冊

*団体貸出

団体数	対象会員数	貸出冊数
11組	961人	2,061冊

*えほんのじかん

実施回数 89回
参加人数 633人

*行事

子供対象 11回 (459人参加)
親子対象 1回 (5組参加)



昨年度 人気 あった本



「その100かいだてのいえ」 いわいとしお/さく 偕成社

おなじみ100かいだてシリーズの空編は、シジウカラのツピ君がひまわりの種を植える場所を探しに空へ！雲や雨や虹等のくらしも可愛く、指でなぞりながら階段を上るのも楽しみです。



「つんつくせんせいかめにのる」 たかどのほうこ/さく・え フレーベル館

つんつくえんのみんが、みちにまよったかめと出会い、つんつくせんせいが勝手にうらしまたろうの気分になって……。



「まねっこおやこ」 おくむらけんいち/文 マッティ・ピックマン/絵 ブロンズ新社

ライオン、ペンギン、ぞうなど、いろいろな動物が親子で同じ動きをします。言葉のリズムも心地よく、赤ちゃんから楽しめます。

やっど、やっど春が来ました。待ちに待った春なのに、暖かい日が続く、「桜は例年より10日ほど早い開花」と聞いているうちに、アツと言う間に満開です。ゆっくり季節の変化を味わいたいです。小さい頃から図書館に通っている子ども達が、幼稚園児や小学生へ育っている姿を見ると、「いいから、ゆっくりね」とちよっぴり思っています。

― 編集後記 ―

※月末は休館します。

午後1時～6時

火・水・木・金・土 (第1・3・5)

開館日のごあんない

～イベントのお知らせ～

*こどもの読書週間

「元気におよげこいのぼり」 4/24(火)～5/11(金)

「貸出無制限」 5/8(火)～5/19(土)

「おたのしみ会」 5/11(金)

*第22回子ども講座

「工作教室」 6/2(土)



寄贈御礼

学校のクラブ活動及び青少年の自治活動に対する奨励及び助成をおこなっている、公益財団法人開成会より10万円のご寄付をいただき、82冊の児童書を購入しました。ありがとうございます。また、道因寺より1万円のご寄付をいただき、児童書を購入しました。ありがとうございます。

